

中國第一歷史檔案館編

乾隆帝起居注
(三三)

廣西師範大學出版社

中國第一歷史檔案館編

乾隆帝起居注
(三三三)

廣西師範大學出版社
· 桂林 ·



第二二册 目錄

乾隆二十八年（公元一七六三年）

二月	十六日	(一)
	十七日	(一七)
	十八日	(二五)
	十九日	(三三)
	二十日	(三五)
	二十一日	(三六)
	二十二日	(三六)
	二十三日	(三八)
	二十四日	(三八)
	二十五日	(三九)
	二十六日	(四〇)
	二十七日	(四一)
	二十八日	(四二)
	二十九日	(四四)
三月			
	初一日	(四五)

初二日	(四六)
初三日	(四七)
初四日	(四九)
初五日	(四九)
初六日	(五八)
初七日	(五九)
初八日	(六〇)
初九日	(六一)
初十日	(六一)
十一日	(六二)
十二日	(六三)
十三日	(六四)
十四日	(六四)
十五日	(六五)
十六日	(六六)
十七日	(六七)
十八日	(七〇)
十九日	(七二)
二十日	(七六)
二十一日	(七八)
二十二日	(八三)

二十三日 (八三)
 二十四日 (八六)
 二十五日 (八八)
 二十六日 (八九)
 二十七日 (九二)
 二十八日 (九五)
 二十九日 (九六)
 三十日 (九七)

四月

初一日 (九九)
 初二日 (一〇〇)
 初三日 (一〇二)
 初四日 (一〇二)
 初五日 (一〇三)
 初六日 (一〇五)
 初七日 (一〇七)
 初八日 (一〇九)
 初九日 (一〇九)
 初十日 (一一一)
 十一日 (一一六)
 十二日 (一一九)
 十三日 (一二二)

十四日 (一二四)
 十五日 (一二四)
 十六日 (一二六)
 十七日 (一二九)
 十八日 (一三五)
 十九日 (一三七)
 二十日 (一三九)
 二十一日 (一四一)
 二十二日 (一四二)
 二十三日 (一四四)
 二十四日 (一四六)
 二十五日 (一四八)
 二十六日 (一四九)
 二十七日 (一五一)
 二十八日 (一五二)
 二十九日 (一五三)

五月

初一日 (一五五)
 初二日 (一五六)
 初三日 (一五八)
 初四日 (一五九)
 初五日 (一六二)

初六日	(一六三)
初七日	(一六三)
初八日	(一六五)
初九日	(一六八)
初十日	(一七〇)
十一日	(一七二)
十二日	(一七八)
十三日	(一七九)
十四日	(一八七)
十五日	(一九〇)
十六日	(一九五)
十七日	(一九九)
十八日	(二〇二)
十九日	(二〇五)
二十日	(二〇七)
二十一日	(二〇七)
二十二日	(二〇八)
二十三日	(二一〇)
二十四日	(二一一)
二十五日	(二一二)
二十六日	(二一六)
二十七日	(二一六)
二十八日	(二一七)
二十九日	(二一八)

三十日	(二一九)
六月	
初一日	(二二一)
初二日	(二二三)
初三日	(二二三)
初四日	(二二九)
初五日	(二三一)
初六日	(二三一)
初七日	(二三三)
初八日	(二三四)
初九日	(二三五)
初十日	(二三八)
十一日	(二三九)
十二日	(二三九)
十三日	(二四七)
十四日	(二四八)
十五日	(二五一)
十六日	(二五四)
十七日	(二五五)
十八日	(二五五)
十九日	(二五七)
二十日	(二五七)

七月

二十一日	(二六〇)
二十二日	(二六一)
二十三日	(二六二)
二十四日	(二六三)
二十五日	(二六四)
二十六日	(二六五)
二十七日	(二六六)
二十八日	(二六七)
二十九日	(二六八)
初一日	(二七一)
初二日	(二七二)
初三日	(二七三)
初四日	(二七四)
初五日	(二七五)
初六日	(二七六)
初七日	(二七七)
初八日	(二七八)
初九日	(二八九)
初十日	(二九〇)
十一日	(二九一)
十二日	(二九二)

八月

十三日	(二九八)
十四日	(二九九)
十五日	(三〇〇)
十六日	(三〇一)
十七日	(三〇二)
十八日	(三〇三)
十九日	(三〇四)
二十日	(三〇五)
二十一日	(三〇六)
二十二日	(三〇七)
二十三日	(三〇八)
二十四日	(三〇九)
二十五日	(三一〇)
二十六日	(三一〇)
二十七日	(三一〇)
二十八日	(三一〇)
二十九日	(三一〇)
初一日	(三一〇)
初二日	(三一〇)
初三日	(三一〇)
初四日	(三一〇)

初五日.....(三三二)
 初六日.....(三三二四)
 初七日.....(三三五)
 初八日.....(三三五五)
 初九日.....(三三七七)
 初十日.....(三三八)
 十一日.....(三三九)
 十二日.....(三四〇)
 十三日.....(三四一)
 十四日.....(三四二)
 十五日.....(三四四)
 十六日.....(三四五)
 十七日.....(三四五)
 十八日.....(三四六)
 十九日.....(三四七)
 二十日.....(三四七)
 二十一日.....(三四八)
 二十二日.....(三四九)
 二十三日.....(三五〇)
 二十四日.....(三五〇)
 二十五日.....(三五二)
 二十六日.....(三五二)
 二十七日.....(三五三)
 二十八日.....(三五四)

九月

二十九日.....(三五五)
 三十日.....(三五六)
 初一日.....(三五七)
 初二日.....(三六一)
 初三日.....(三六一)
 初四日.....(三六二)
 初五日.....(三六四)
 初六日.....(三六五)
 初七日.....(三六七)
 初八日.....(三六八)
 初九日.....(三六八)
 初十日.....(三七〇)
 十一日.....(三七一)
 十二日.....(三七三)
 十三日.....(三七五)
 十四日.....(三七五)
 十五日.....(三七六)
 十六日.....(三七八)
 十七日.....(三七八)
 十八日.....(三八〇)
 十九日.....(三八二)

二十日.....(三八四)
 二十一日.....(三八五)
 二十二日.....(三八六)
 二十三日.....(三八七)
 二十四日.....(三九一)
 二十五日.....(三九四)
 二十六日.....(三九七)
 二十七日.....(四〇一)
 二十八日.....(四〇二)
 二十九日.....(四〇九)

十月

初一日.....(四一一)
 初二日.....(四一三)
 初三日.....(四一八)
 初四日.....(四二〇)
 初五日.....(四二一)
 初六日.....(四二二)
 初七日.....(四二三)
 初八日.....(四二四)
 初九日.....(四二四)
 初十日.....(四二五)
 十一日.....(四二八)

十二日.....(四三一)
 十三日.....(四三四)
 十四日.....(四三七)
 十五日.....(四四四)
 十六日.....(四四七)
 十七日.....(四四九)
 十八日.....(四五二)
 十九日.....(四五四)
 二十日.....(四五七)
 二十一日.....(四五八)
 二十二日.....(四五九)
 二十三日.....(四六二)
 二十四日.....(四六四)
 二十五日.....(四六六)
 二十六日.....(四六六)
 二十七日.....(四七二)
 二十八日.....(四七六)
 二十九日.....(四七七)
 三十日.....(四七九)

十一月

初一日.....(四八〇)
 初二日.....(四八二)

初三日	(四八五)
初四日	(四八六)
初五日	(四八七)
初六日	(四八九)
初七日	(四九二)
初八日	(四九六)
初九日	(四九八)
初十日	(五〇〇)
十一日	(五〇一)
十二日	(五〇三)
十三日	(五〇四)
十四日	(五〇五)
十五日	(五〇七)
十六日	(五〇九)
十七日	(五一〇)
十八日	(五一一)
十九日	(五一二)
二十日	(五一五)
二十一日	(五一八)
二十二日	(五二〇)
二十三日	(五二〇)
二十四日	(五二一)
二十五日	(五二二)
二十六日	(五二二)

十二月

二十七日	(五二三)
二十八日	(五二四)
二十九日	(五二五)
初一日	(五二七)
初二日	(五二七)
初三日	(五三五)
初四日	(五三八)
初五日	(五四〇)
初六日	(五四二)
初七日	(五四三)
初八日	(五四八)
初九日	(五四九)
初十日	(五五〇)
十一日	(五五三)
十二日	(五五六)
十三日	(五五九)
十四日	(五六四)
十五日	(五六八)
十六日	(五七一)
十七日	(五七六)
十八日	(五八七)

十九日	(五八九)
二十日	(五九七)
二十一日	(五九七)
二十二日	(五九八)
二十三日	(五九九)
二十四日	(五九九)
二十五日	(六〇〇)
二十六日	(六〇〇)
二十七日	(六〇二)
二十八日	(六〇三)
二十九日	(六〇三)
三十日	(六〇四)



乾隆二十八年歲次癸未二月十六日甲辰

上詣

春暉堂請

皇太后安內起居注是日大學士傅史奉

諭旨向來直省俸滿千摠於引見儘滿後定例概行開缺是雖有陞擢之名轉致無任可回情理亦堪憫憫因勅部分別定議優者保送回任候

補候推劣者休致其人列平等者俱仍留原任再俟六年甄別用資斟酌調劑乃近見督撫提臣等自改議留任以來雖隨時分別繕單彙奏其中所舉所黜不過數人餘則均入咨部留任條內在把摠既不能及鋒自劾即千摠亦未免應姑容容是救弊適以滋弊皆封疆大吏不肯實力甄別之所致也茲諭該部詳覈前後俸滿

各項千摠之數則定例以後止有保送已陞者七員休致者三十員而其回任候補候推及平等留任者積至三百九十餘員其例前候補候推者數又如此七八百員陳陳相因非悉心釐剔何以疏陞途而重營務該部奏請嗣後千摠等既經俸滿其下次無庸更待六年即改為三年一次據實甄別之處應如所議行第念

頻年壅積員數過多現在即應通行甄別而其去留等次又當就年力以為斷蓋武弁所業者弓馬所飭者戎行必年力壯盛始可能於其任非如俸滿教職苟不至暮齒頹唐猶可從容司鐸不當察以年格限之也所有直省各項年滿千摠及例前尚在需次各員著即一併悉心秉公分晰甄別有年在六十以上者候補之員降

為補推候推之員降為留任俱俟下次甄別以次遞降至六十六歲即予休致其咨部留任之員一至六十歲以上者概令休致其年雖未及期而技藝生疎人材闕茸不堪造就者並即勒令出缺毋得稍存遷就之見如此則把捉陞用之途不致過闊投營政官常亦均有裨益矣著為令摺并發

上諭

檔又吏部議山東巡撫阿爾泰

奏萊陽縣知縣員缺准以德平縣知縣文治光調補所遺員缺准以委用知縣彭宗古署理一疏奉

諭旨文治先依議調補餘依議又禮部議廣西巡撫熊學鵬奏歸順州民人黃章現年一百一歲章福現年一百歲准照例給銀建坊一疏奉



此下接卷
第孝二條

此條接湖北
第孝二條

諭旨依議黃卓著加恩賞給上用緞一疋銀十兩

又兵部議閩浙提督楊廷璋奏福建長福營

左軍守備員缺准以長福營右軍千總許雄

才補授一疏奉

諭旨許雄才依議用餘依議又山東巡撫阿爾泰

奏節婦淄川縣儒童侯孟起妻張氏儒童袁

其雯妻張氏東平州民人趙鶴麓妻張氏伊

子趙承中妻尹氏寧陽縣儒童竇毓淳妻朱

氏日照縣民人金俊妻林氏沂澤縣儒童王

允恭妻董氏單縣儒童黃來章妻石氏博興

縣民人韓執玉妻張氏臨淄縣民人崔沛水

妻鄭氏安邱縣民人李仁方妻周氏民人李

允挹妻王氏昌樂縣民人黃文郁妻劉氏黃

縣民人王其瑤妻范氏福山縣民人張大觀

妻孫氏民人牟起濬妻張氏儒童王希煜妻
藥氏儒童王祐妻劉氏十九口均係夫亡殉
節請照例

旌表給銀建坊又節婦長山縣民人趙正生妻
孫氏齊河縣民人馬象賢妻蕭氏德平縣民
人王汝霖妻汪氏滕縣儒童胡乾妻楊氏濟
寧州儒童閻芳名妻張氏汶上縣民人胡居

禮妻胡氏單縣儒童李秉衡妻董氏堂邑縣
民人李德普妻徐氏黃縣民人李崐妻漆氏
福山縣儒童郭世宣妻呂氏寧海州生員常
宏祖妻李氏十一口年例亦符附請給匾

旌獎一疏奉

諭旨該部議奏又江蘇巡撫莊有恭奏孝子元和
縣江國正崑山縣陳時夏江陰縣周士理三

此條接共
新舊同作

名至行可嘉節婦上元縣民人吳掄世妻宋氏江寧縣民人崔永仁妻蔡氏民人楊廷楫妻曹氏六合縣儒童胡明文妻陸氏吳縣故紳蔣文瀾妾殷氏吳江縣監生王機妻陳氏民人王漢章妻姚氏民人沈鏞妻俞氏震澤縣舉人黃汝魁妻沈氏民人凌大來妻陸氏常熟縣民人周學禮妻王氏儒童何本之妻

錢氏昭文縣生員陸廷堅妻龐氏儒童謝元周妻陳氏儒童張光瓊妻陳氏崑山縣儒童孔履德妻朱氏新陽縣儒童李嵩年妻張氏儒童陸匡妻顧氏儒童朱俊昌妻龔氏上海縣民人陳鼎賢妻王氏武進縣儒童屠蕃植妻惲氏儒童張維鏞妻許氏金匱縣民人周驥來妻許氏生員如夢熊妾徐氏生員秦宏

妻侯氏儒童許寶三妻周氏江陰縣儒童徐
濤妻楊氏生員陶洪妻徐氏儒童吳治妻劉
氏民人徐大賓妻王氏荆溪縣儒童高東旭
妻王氏丹陽縣儒童周璐妻韋氏民人晁洪
久妻杭氏金壇縣生員王鎬妻趙氏安東縣
儒童陳秉峻妻汪氏清河縣生員杜溢妻李
氏通州儒童馬俊妻李氏民人劉宜也妻單

氏崇明縣儒童錢上青妻張氏寶山縣民人
陸乘基妻凌氏嘉定縣儒童薛擢誠妻張氏
民人丁士龍妻徐氏鎮洋縣生員李金澄妻
王氏儒童金石麟妻郁氏太倉州民人曹應
侯妻馮氏銅山縣儒童劉珮妻燕氏寶應縣
生員鄒達源妻楊氏泰州儒童繆繆妻張氏
儀徵縣儒童孫尚禮妻薛氏甘泉縣監生李

廷樞妻潘氏江都縣儒童高啓昆妻郭氏儒
童朱賡南妻許氏上元縣監生蔣元吉妻丁
氏民人賀冠妻孫氏吳縣民人汪天林妻曹
氏儒童葛子芳繼妻王氏民人李文蔚妻蔡
氏崑山縣民人王賓妻卞氏華亭縣生陳日
銘繼妻許氏婁縣儒童王毓秀妻馮氏溧陽
縣民人王仲露妻鄭氏儒童王義侯妻楊氏

安東縣民人畢天鈴妻黃氏清河縣民人杜
美生妻張氏如臯縣民人史文信妻薛氏生
員史班書妻章氏儒童王紹瀛妻湯氏寶山
縣民人陸茂儒妻浦氏鎮洋縣儒童李楷妻
朱氏等六十九口員女江浦縣民人秦文煥
聘妻楊氏元和縣民人程麗天聘妻黃氏江
陰縣儒童陳元開聘妻查氏泰州儒童周祥

鳳聘妻王氏靖江縣民人朱達士聘妻顧氏
五口均係夫亡苦節請照例

旌表給銀建坊又節婦江寧縣民人張本銚妻
鄧氏吏員費萬龍妻朱氏江浦縣儒童狄夢
麟妻胡氏蘇州府儒童潘邦表妻邵氏常熟
縣民人金上達妻錢氏南匯縣生員汪鼎妻
張氏武進縣儒童張烈文妻謝氏金匱縣民

人陸維山妻尹氏民人華菘妻馬氏江陰縣
儒童程汝行妻張氏荆溪縣生員吳山妻徐
氏儒童周方白妻傅氏桃源縣儒童袁三捷
妻田氏江都縣生員程文煥妻吳氏生員羅
秉妻張氏江都縣民人程志伊妻寇氏甘
泉縣民人季祖義妻潘氏泰州監生萬清妻
于氏候選州同朱西唐妻陳氏太倉州儒童